

北海道建築士会ブロック協議会事業報告書

ブロック名	道央ブロック
報告者	青年委員会 道央副ブロック長 吉田 徹
事業名	第2回道央ブロック協議会
開催日時	令和元年7月6日(土)
開催場所	協議会・講習会： 千歳労働会館会議室
参加者数	20名(内、協議会参加者人数 20名)
参加支部	札幌(5名)小樽(6名)千歳(2名)後志(1名)空知(6名)
事業内容 問い合わせ先	代表者 氏名 瀬尾 正宣 E-Mail masanobu@youtei.co.jp 連絡先(勤務先) TEL 0136-22-2356 FAX 0136-22-6432

事業内容

報 告	<p>【協議会】</p> <p>(1) 前回協議会の報告及び協議事項の確認 平成31年 第1回道央ブロック協議会(後志)の報告を行った。(吉田)</p> <p>(2) 青年建築士の集い(厚真大会)の報告 令和元年 青年建築士の集い(厚真大会)の報告を行った。(林)</p> <p>(3) 建築士の日 イベントの報告 令和元年 建築のお仕事体験 ～7月1日は建築士の日～ イベント実施の報告を行った。(林) 道央ブロック支援事業である札幌支部の構造組木を札幌青少年科学館の臨時展示に貸し出すことが決まったことについての報告を行った。(吉田)</p> <p>(4) 全国大会(北海道大会)函館開催の案内(瀬尾) 令和元年全国大会(北海道大会)の案内を行った。</p> <p>(5) 今後のブロック事業について(空知 野口) 第3回ブロック協議会を11月2日に空知支部岩見沢分会で行う事の報告と企画の内容の報告を行った。</p> <p>(6) 本部青年委員会からの連絡事項 全国大会のお手伝いについての現状報告を行った。</p> <p>(7) 各支部事業予定及び経過報告(各支部代表) 各支部より、支部の事業予定と経過の報告を行った。</p>
--------	---

(8) その他協議事項 連絡事項

- ・各支部青年事業に関するサポート体制について連絡を行った。
- ・他ブロック派遣について連絡を行った。
- ・道央ブロックメーリングリストを廃止して今後はメールにて一斉送信で対応する事の確認を行った。

[講習会]

『応急危険度判定士認定講習会・机上訓練』

応急危険度判定士講習会において机上訓練を行いました。過去のブロック協議会において何度か開催されている机上訓練ですが、今回の机上訓練では初の認定講習会として開催いたしました。

昨年9月6日、北海道で発生した胆振東部地震において、多くの建物が被災し地震発生時に実際に判定士による判断も行われました。残念ながら民間の判定士の要請はありませんでした。

北海道をはじめ日本各地においては今後も、大地震が起こる可能性があり、被災状況によっては多くの判定士が必要になるそうです。応急危険度判定士制度が始まった頃は多くの判定士の方が登録しておりましたが定期的な講習が必要なこともあり年々、判定士の人数が減っている状況なので多くの建築士に判定士として登録をしていただきたいとのお話もございました。

机上訓練においては木造とRC造の建物の図面と写真で被害状況を確認しながら、実際の判定手法で訓練を行いました。

判定マニュアルには、認定の基準が定められているが実際の建物の被災状況によってはマニュアル上では判断がつかないような状況も考えられるので、その際はその建物を使用するとき安全か危険かで判断を行うという事となっております。



今回の講習を通して応急危険度判定士の重要性と定期的な講習の重要性を学びました。